

問 答

かづの厚生病院の医師確保と病院の維持について、今後市としてどのように対応していくか。経営は厳しい状況にあるが、市内の中核病院としての機能が維持されるよう財政支援や非常勤医師の招へい費用に対する支援を行っていく。



農業政策について

問

農地中間管理機構を介した促進計画の利点だけを見れば、早急な耕作放棄地解消に結び付くと思うが、何年を目途に遊休農地を解消できると考えているのか。

答

条件の良い農地の利用が進む一方、耕作不便などの場合は、受け手を見つけることが困難となっていることや、農地の管理状況が毎年変化することから解消にかかる年数の目途を示すことは難しい。

問

しかし、地域の実情が反映された地域計画に基づき、農用地の活用が図られるよう取り組みでいく。

圃場整備事業の進捗状況は計画通り進められているか。

答

毛馬内北部地区において、来年度からはハード整備に移行する予定で、令和11年度の完成に向け計画通りに進んでいる。また新規に事業採択を要望している柴内地区、神田地区、道下地区、間瀬川地区においては地元農家の仮同意を得ながら、土地調査及び権利者調査を実施しているが、相続登記の遅れにより予定を1年先送りとしている。

質問した項目

- 本市の医療体制について
- 種苗交換会について
- 空き家対策について
- ゴミの減量化3Rについて
- 河道の整備について
- 市営住宅について
- 農業政策について



録画配信はこちらから

金澤 大輔 議員（鹿真会・公明）

質問時間 45分

問 答

毛馬内保育園前の道路は見通しが悪くグリーンベルトも消えている。安全対策はできないか。平成25年に保護者から要望があり、グリーンベルトを設置した。現在は、カーブミラーや注意看板を設置し、安全対策に努めている。



集落の対応と市町村合併について

人口が減少しているが、小坂町との合併を協議する時期ではないか。

問

それぞれがそれぞれの自治体で歴史や文化を尊重すべきであるとの考えから、小坂町を含め、他の自治体との合併は考えていない。人口減少が進む中で、市や近隣市町村がそれぞれの魅力や価値を生かしながら共に発展していくためには、広域連携が極めて重要である。相互連携

答

八幡平地区の公共施設の避難場所について

問

八幡平地区の保育園、小学校、中学校、市民センターは米代川と熊沢川の合流地点にある。想定外の水害時には避難場所をどこに指定するのか。

答

避難所は災害の種類や規模等の状況を勘案して開設する。避難経路が確保されれば開設している他の避難所を利用してもらうが、状況によっては、建物の2階以上への垂直避難が有効な場合もあるため、情報に留意しつつ判断する。



録画配信はこちらから

浅石 昌敏 議員（誠心会）

質問時間 30分

質問した項目

- 保育園問題について
- 集落の対応と市町村合併について
- 各地区の消防団の予算措置について
- 八幡平地区の公共施設の避難場所について